

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

アジア経済概況（2009年5・6月）

【目次】

・中華圏・韓国

- 1．中国経済の概況・・・景気指標の一部に改善の兆し ... p.1
- 2．中国の主要指標解説：好調続く自動車販売 ... p.3
- 3．台湾経済の概況・・・1～3月期の成長率は前年比マイナス10.2% ... p.4
- 4．韓国経済の概況・・・1～3月期の成長率は前年比マイナス4.2% ... p.5

・ASEAN・インド

- 1．タイ経済の概況・・・1～3月期の成長率は前年比マイナス7.1% ... p.6
- 2．インドネシア経済の概況・・・1～3月期の成長率は前年比4.4% ... p.7
- 3．マレーシア・フィリピン・シンガポールの主要経済指標 ... p.8
- 4．ベトナム経済の概況・・・輸出鈍化から景気は減速している ... p.9
- 5．インド経済の概況・・・1～3月期の成長率は前期と同じ5.8% ... p.10

・アジア通貨・株価動向

... p.11



三菱UFJリサーチ&コンサルティング

調査部

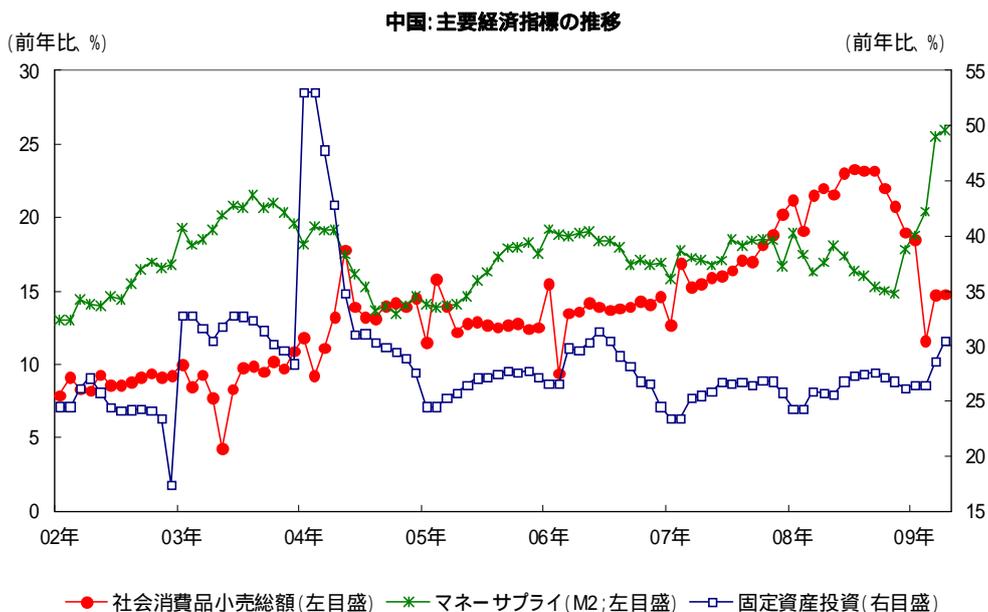
【お問い合わせ先】海外経済班

野田 (mariko.noda@murc.jp)

．中華圏・韓国

1 ．中国経済の概況

- ・ 景気指標の一部に改善の兆しが見えてきた。金融・財政の両面からの景気テコ入れ策を背景に1～4月期の都市部の固定資産投資は前年比30.5%増となった。牽引役は中央政府事業から地方政府事業にシフトしつつある。また企業所有形態別では、国有企業の投資が同46.1%増と大幅に増加する一方で、輸出企業が大半を占める外資系企業の投資は同1.2%減と低迷している。業種別には、鉄道・道路など物流インフラ関連や水保全など環境関連など4兆元の内需拡大策関連業種の投資が大きく増加している。
- ・ 4月の消費（社会消費品小売総額）は前年比14.8%増と底堅く推移している。消費総額の約7割を占める都市部の消費にやや力強さが欠けるものの、政府の農村振興策を受けた農村部の消費が引き続き都市部を上回るテンポで拡大している。
- ・ 一方、4月の輸出は前年比22.6%減と3月（同17.1%減）に比べ減少幅が拡大した。ASEAN・NIEs向けが同25.5%減、EU向けが27.6%減、米国向け17.7%減、日本向けが23.5%減と主要市場向けでいずれも前年比二桁の減少が続いている。品目別には、主力の機械類が前年比21.7%減と依然として前年比2割超の大幅な減少が続いている。ただし、こうした中でも繊維・アパレル、玩具などの雑品の輸出は前年比約1割減にとどまっており、中国製品の競争力の高さがうかがわれる。
- ・ 銀行貸出の拡大を背景に4月のマネーサプライ（M2）も前年比26.0%増と大幅な拡大が続くも、消費者物価は食品価格の下落から前年比マイナスで推移している。



(注) 固定資産投資は年初からの累計の前年比、各年1月と2月は1～2月の前年同期比(同値)をプロット。また04年以降は都市部・投資額50万元以上のみ。(出所)CEIC

【中国・香港の主要経済指標】

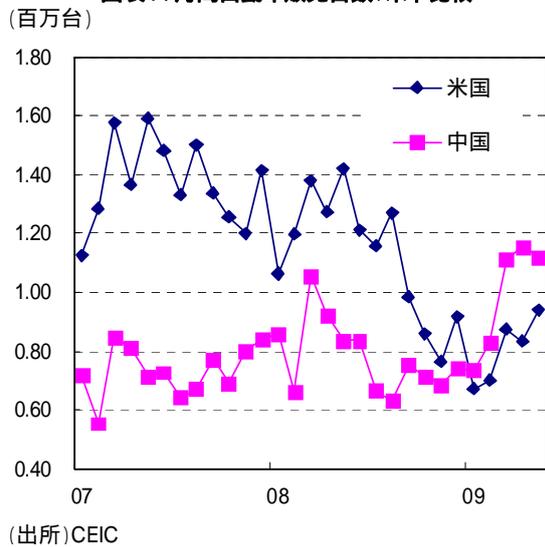
			2006年	2007年	2008年	08/2Q	08/3Q	08/4Q	09/1Q	09/2月	09/3月	09/4月	09/5月		
中国	GDP	実質GDP成長率 (累計ベース)	前年比%	11.6	13.0	9.0	10.1	9.0	6.8	6.1					
			前年比%	11.6	13.0	9.0	10.4	9.9	9.0	6.1					
		名目GDP成長率 (累計ベース)	前年比%	15.7	21.4	16.9	19.8	19.3	16.9	3.6					
	消費	社会消費品小売総額	前年比%	13.7	16.8	21.6	21.4	22.0	21.6	15.0	11.6	14.7	14.8		
			うち市	前年比%	14.3	17.2	22.1	22.9	23.9	20.4	14.1	10.1	13.7	13.9	
			うち県	前年比%	13.3	17.3	22.8	23.1	24.5	22.5	18.0	14.9	18.0	16.6	
			うち県以下	前年比%	12.3	15.0	19.5	19.5	20.3	19.9	16.4	14.8	16.4	16.7	
		自動車販売台数	前年比%	24.8	22.3	6.6	15.4	1.9	8.2	3.6	24.7	5.0	25.0	34.0	
		うち乗用車(セダン、SUV他)	前年比%	29.6	22.3	7.1	13.7	0.5	4.0	7.5	24.2	10.3	37.4	46.8	
		消費者自信指数	期中平均	94.7	96.5	93.2	94.1	93.9	90.0	86.4	86.5	86.0	86.1		
	消費者期待指数	期中平均	97.2	99.1	95.3	96.7	96.2	90.9	86.5	86.7	85.9	86.5			
	投資	固定資産投資 (都市部・50万円以上; 年初来累計)	前年比%	24.5	25.8	26.1	26.8	27.6	26.1	28.6	26.5	28.6	30.5		
			うち不動産・居住用建物	前年比%	26.8	30.3	22.4	35.1	29.0	22.4	6.2	3.0	6.2	7.1	
			うち国内企業	前年比%	25.0	26.1	27.3	27.6	28.6	27.3	32.6	30.7	32.6	34.6	
			うち製造業	前年比%	29.4	34.8	30.6	31.4	33.4	30.6	27.3	25.4	27.3	29.0	
			うち鉄鋼	前年比%	2.5	12.2	23.8	23.0	29.2	23.8	6.4	10.8	6.4	0.1	
			うち輸送機械	前年比%	25.2	38.5	39.1	45.6	43.6	39.1	32.0	38.2	32.0	35.5	
			うち電気機械	前年比%	45.6	44.9	45.1	44.5	45.2	45.1	58.3	53.5	58.3	57.8	
			うち情報通信機器	前年比%	38.7	24.3	17.6	11.7	16.7	17.6	2.4	8.3	2.4	0.6	
			直接投資契約件数 (累計ベース)	前年比%	5.8	8.7	27.3	22.2	26.3	27.3	34.5	36.8	34.5	34.2	
直接投資実行額 (累計ベース)			前年比%	0.4	14.9	29.7	45.6	39.8	29.7	20.6	26.2	20.6	21.0		
不動産景気指数	期中平均	102.5	103.9	102.1	103.5	101.8	98.2	95.2	94.9	94.7	94.8	95.9			
貿易及び外貨準備	貿易収支	10億ドル	177.5	262.0	297.3	58.2	83.3	114.3	62.5	4.8	18.6	13.1			
		輸出 (ドルベース)	前年比%	27.2	25.7	17.3	22.4	23.0	4.3	19.7	25.7	17.1	22.6		
		輸入 (ドルベース)	前年比%	19.9	20.8	18.4	32.4	25.7	8.9	30.8	23.8	24.9	22.8		
	対米貿易収支	10億ドル	144.3	162.9	170.8	42.1	51.5	44.1	29.0	6.4	10.3	10.6			
	対日貿易収支	10億ドル	24.0	31.8	34.6	10.9	11.8	3.6	2.3	2.8	1.4	2.8			
	外貨準備	期末10億ドル	1066.3	1528.2	1946.0	1808.8	1905.6	1946.0	1953.7	1912.1	1953.7				
	生産	鉱工業付加価値額	前年比%	16.2	17.3	13.0	15.9	13.0	6.4	9.7	11.0	8.3	7.3		
うち国有企業			前年比%	12.1	13.2	9.0	12.1	9.6	1.5	3.2	3.6	2.7	2.3		
うち株式会社			前年比%	17.4	19.1	15.0	18.1	15.1	7.7	12.5	14.2	10.7	9.4		
うち外商・港台澳企業			前年比%	16.7	16.1	10.1	13.8	9.9	2.3	3.4	3.7	3.0	1.7		
発電量		前年比%	14.7	15.7	6.7	11.9	6.7	6.0	4.3	4.8	2.2	3.6			
製造業購買担当者指数 (PMI)		%	54.5	55.0	50.2	54.8	49.3	41.5	48.9	49.0	52.4	53.5	53.1		
うち新規受注		%	59.0	59.1	50.3	57.7	47.8	37.1	50.0	50.4	54.6	56.6	56.2		
うち雇用	%	50.8	51.3	49.5	51.5	50.5	44.9	45.9	46.1	48.6	50.3	49.9			
うち新規輸出受注	%	56.8	55.9	47.2	54.2	48.0	33.7	41.5	43.4	47.5	49.1	50.1			
所得雇用	都市一人当たり所得 (累計ベース)	前年比%	12.4	17.2	14.5	11.6	12.1	14.5	12.0						
	労働力市場求人倍率	期末	0.96	0.98	0.85	0.98	0.97	0.85	0.86						
	第二次産業/全産業求人比率	期末%	31.3	37.1	34.7	38.2	38.0	34.7	38.4						
物価	消費者物価指数	前年比%	1.5	4.8	5.9	7.8	5.3	2.5	0.6	1.6	1.2	1.5	1.4		
		うち食品	前年比%	2.3	12.4	14.6	19.8	11.5	6.2	0.5	1.9	0.7	1.3	0.6	
		うち家庭設備・家庭用品	前年比%	1.2	2.0	2.8	2.8	3.2	3.1	2.1	2.1	1.5	0.9	0.5	
	生産者物価指数	前年比%	3.0	3.1	6.9	8.4	9.7	2.5	4.6	4.5	6.0	6.6	7.2		
金融	マネーサプライ (M2)	前年比%	16.9	16.7	17.8	17.4	15.3	17.8	25.5	20.4	25.5	26.0			
	インターバンク金利 (翌日物)	期中平均%	1.86	2.13	2.31	2.56	2.62	1.93	0.83	0.83	0.81	0.82	0.81		
	株価指数 (上海総合)	期末	2,675	5,262	1,821	2,736	2,294	1,821	2,373	2,083	2,373	2,478	2,633		
	為替レート (元/ドル)	期中平均	7.96	7.58	6.93	6.93	6.84	6.84	6.84	6.84	6.83	6.82	6.83		
	為替レート (円/元)	期中平均	14.6	15.5	14.8	15.2	15.6	13.9	13.9	14.2	14.5	14.6	13.9		
	ハンセン指数	期末%	19,965	27,813	14,387	22,102	18,016	14,387	13,576	12,812	13,576	15,521	18,171		
香港	GDP	実質GDP成長率	前年比%	7.0	6.4	2.5	4.1	1.5	2.6	7.8					
		うち民間消費	前年比%	5.9	8.5	1.8	3.0	0.2	4.1	5.5					
		うち固定資本形成	前年比%	7.1	3.4	0.3	5.1	2.9	17.8	12.6					
	名目GDP成長率	前年比%	6.7	9.5	3.8	6.1	3.5	2.8	7.3						
	消費	小売販売数量指数	前年比%	5.6	10.4	4.7	7.1	4.0	2.8	6.7	13.2	7.5	4.7		
		不動産	前年比%	0.7	11.7	16.4	25.6	18.5	4.6	13.8	14.2	14.1	9.8		
	うち家屋160㎡超 (香港島)	前年比%	5.4	21.8	16.9	36.3	17.0	17.4	21.3	26.0	14.2	22.1			
		不動産販売取引件数 (香港域内)	前年比%	20.2	49.8	22.4	9.1	36.1	68.7	55.4	64.3	25.6	8.9		
	貿易	貿易収支	10億HKドル	138.8	183.2	201.6	67.6	48.4	34.2	34.2	23.2	18.2	16.4		
		輸出 (香港ドルベース)	前年比%	9.3	9.3	5.1	7.9	5.5	2.1	21.9	23.0	21.1	18.2		
輸入 (香港ドルベース)	前年比%	11.5	10.5	5.4	9.2	6.8	4.2	22.8	17.5	22.7	17.0				
物価	消費者物価指数	前年比%	2.0	2.0	4.3	5.7	4.6	2.3	1.7	0.8	1.2	0.6			
金融	マネーサプライ (M3)	期末%	15.5	20.6	2.6	5.7	1.9	2.6	4.2	1.5	4.2	4.3			
	ハンセン指数	期末%	19,965	27,813	14,387	22,102	18,016	14,387	13,576	12,812	13,576	15,521	18,171		

(出所) CEIC 他 (注) 投資など1月空欄の指標は1~2月累計の前年比。今月から在庫額データの代わりに製造業購買担当者指数 (PMI) を採用。

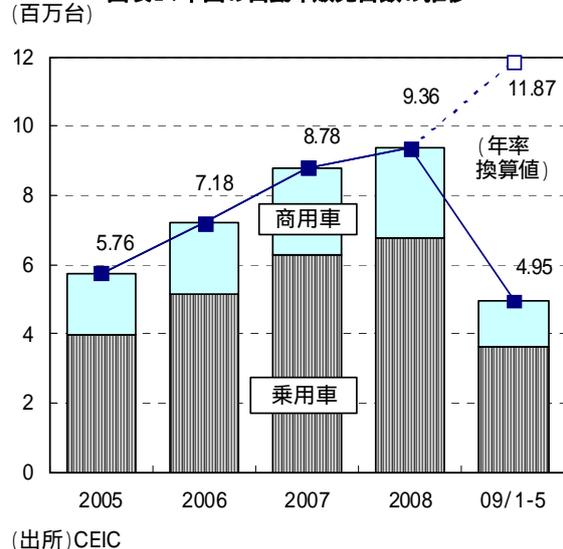
2. 中国の主要指標解説：好調続く自動車販売

中国の自動車販売が好調である。月間の販売台数は年明け以降 5 ヶ月連続して米国を上回り（図表 1）、このままのペースでいけば、年間の販売台数は 1 千万台を上回る見通しである（図表 2）。好調の背景としては、自動車産業振興策の一環として 1 月以降 1600cc 以下の乗用車購入税率が 10% から 5% に引き下げられたこと、「汽車下郷（農村に自動車を）」により今年 3 月以降年末まで農民が旧式の自動車を廃棄し、軽トラックや小型車に買い替える場合に 5000 元を上限に購入額の 10% を補助する制度が導入されたことが指摘できよう。実際、1~4 月期の乗用車販売の 7 割は 1600cc 以下の小型車で占められている（図表 3）。さらに株価の持ち直しも販売好調に一役買っていると見られる（図表 4）。今後、都市部でも自動車買い替えに補助金が支給されることが決まった。中国の自動車市場の好調は当面、続くと思われる。

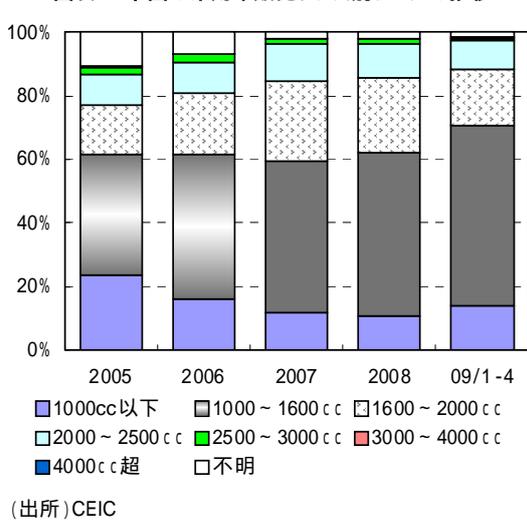
図表 1. 月間自動車販売台数：米中比較



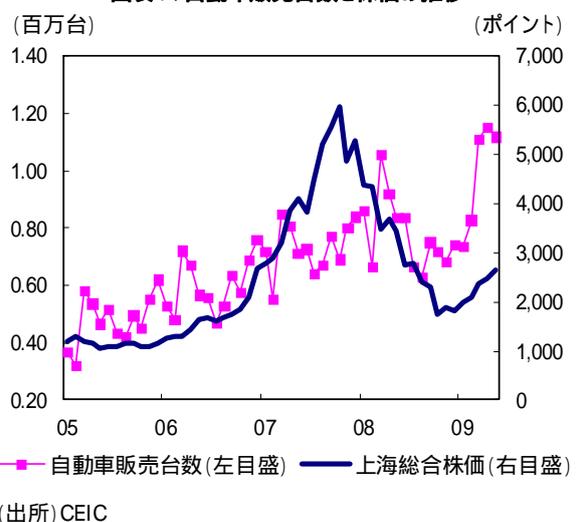
図表 2. 中国の自動車販売台数の推移



図表 3. 中国の乗用車販売クラス別シェアの推移



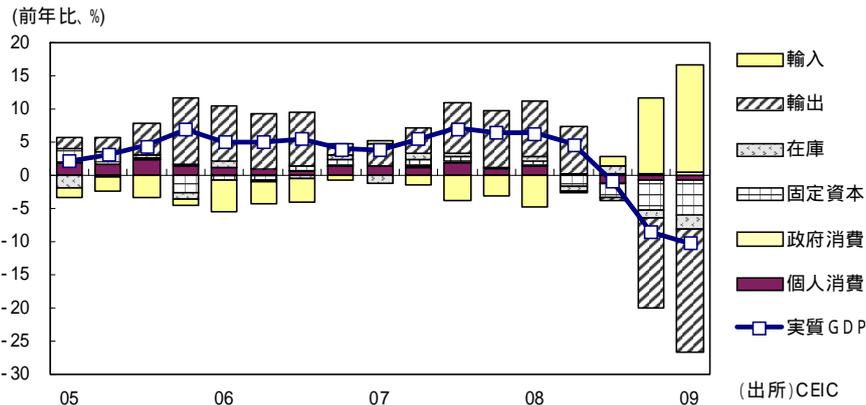
図表 4. 自動車販売台数と株価の推移



3. 台湾経済の概況

- ・ 景気は引続き減速しているが一部に下げ止まりの兆しが見える。1～3月期の実質 GDP 成長率は、輸出の大幅な減少を主因に前年比 10.2%減と、1961年の統計開始以来最大の減少となった。これを受けて台湾政府は 2009 年の成長率見通しを 2月時点の前年比 2.97%から同 4.25%に下方修正した。
- ・ 5月の輸出は前年比 31.4%減と依然として前年比 3割超の大幅な減少であったが、減少幅は徐々に縮小しており、ゆっくりと持ち直しに向かっていると見られる。同様に生産も 4月が前年比 19.9%減と依然として減少が続いているものの、減少幅はピークの半分程度に改善している。
- ・ 一方、4月の失業率は 5.8%に上昇した。雇用環境の悪化から消費の低迷は当面続くと見られる。また 4月の景気対策信号は 11と前月より 1ポイント改善したものの信号は引き続き「停滞」を示しており、景気は当面、厳しい状態が続こう。

台湾:実質GDP成長率需要項目別寄与度の推移



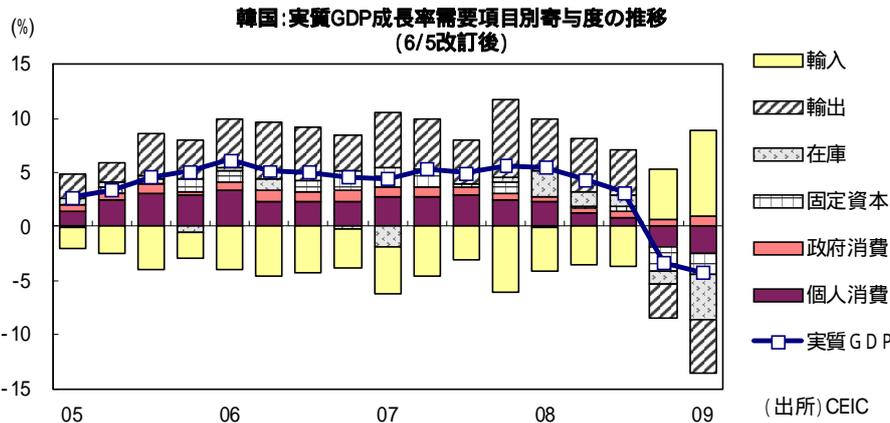
台湾の主要経済指標

		2006年	2007年	2008年	08/2Q	3Q	4Q	09/1Q	09/2月	09/3月	09/4月	09/5月
GDP (yoy)	実質GDP	4.8	5.7	0.1	4.6	1.0	8.6	10.2				
	うち民間消費	1.8	2.3	0.3	0.5	2.1	1.7	1.4				
	うち総固定資本形成 (うち民間企業)	0.9	1.9	10.6	8.0	11.8	22.6	33.8				
生産	鉱工業生産(yoy)	4.7	7.8	1.8	7.1	0.5	24.2	32.4	27.2	25.8	19.9	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	21.3	27.4	15.2	4.7	0.7	6.5	8.5	1.7	3.4	2.1	3.2
	輸出(yoy)	12.9	10.1	3.6	18.5	8.0	24.7	36.7	28.6	35.8	34.3	31.4
	輸出受注(yoy)	16.7	15.5	1.7	13.1	4.6	22.2	29.7	22.3	24.3	20.9	
	輸入(yoy)	11.0	8.2	9.7	19.2	19.7	23.0	47.2	31.6	49.5	41.2	39.1
関連	経常収支(10億ドル)	26.3	33.0	24.6	6.7	1.9	7.6	13.0				
	外貨準備高(10億ドル)	266	270	292	291	281	292	300	294	300	305	313
雇用	失業率(季調値)	3.9	3.9	4.1	3.9	4.1	4.7	5.6	5.6	5.7	5.8	
物価	消費者物価(yoy)	0.6	1.8	3.5	4.2	4.5	1.9	0.0	1.3	0.1	0.5	0.1
金融	M2(yoy)	5.3	0.9	7.0	1.5	3.1	7.0	6.6	6.3	6.6	6.7	
	株価指数(加権指数)	7,824	8,506	4,591	7,524	5,719	4,591	5,211	4,557	5,211	5,993	6,890
	短期金利(オーバーナイト)	1.56	1.97	1.93	2.08	2.14	1.40	0.17	0.14	0.14	0.13	0.10
	為替レート(NTドル/ドル)	32.5	32.8	31.5	30.4	31.2	33.0	34.0	34.3	34.3	33.7	32.9
	為替レート(円/NTドル)	3.58	3.59	3.28	3.44	3.45	2.91	2.76	2.71	2.85	2.94	2.94

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)、貿易統計は再輸出と再輸入を加算した新ベース。

4. 韓国経済の概況

- ・ 景気は減速しているが一部に持ち直しの兆しも見える。1～3 月期の実質 GDP 成長率（6/5 改訂値）は前年比 4.2% 減と暫定値（4/24 発表）より 0.1% ポイント上方改訂された。ただし、中身を見ると設備投資が前年比 22.1% 減から同 23.5% 減に下方改訂されている。GDP の前期比プラス 0.1% は変わらないものの、輸出の低迷が続く中で、景気は依然として厳しい状況にあるようだ。
- ・ 5 月の輸出は前年比 28.3% 減と再び減少幅が拡大した。世界的な景気の悪化が続く中で輸出環境は引き続き厳しいようだ。ただし、4 月の鉱工業生産は同 8.2% 減と昨年 11 月以来続いていた前年比二桁減から持ち直した。また製造業の稼働率も昨年 10 月以来 6 ヶ月ぶりに 70% 台を回復している。こうした中で、韓国中銀は 5 月 12 日、3 月以降 3 ヶ月連続で政策金利の据え置き（2.0%）を決めた。



韓国の主要経済指標

		2006年	2007年	2008年	08/2Q	3Q	4Q	09/1Q	09/2月	09/3月	09/4月	09/5月
GDP (yoy)	実質 GDP	5.2	5.1	2.2	4.3	3.1	3.4	4.2				
	うち民間消費支出	4.7	5.1	0.9	2.3	1.4	3.7	4.4				
	うち固定資本形成	3.4	4.2	1.7	0.6	1.8	7.3	8.1				
	うち設備	8.2	9.3	2.0	1.1	4.3	14.0	23.5				
生産	鉱工業生産 (yoy)	8.4	6.9	3.1	8.9	5.6	11.3	15.5	10.0	10.5	8.2	
消費	小売売上高 (数量, yoy)	4.0	5.0	1.0	2.8	1.4	4.2	4.9	6.1	5.2	4.0	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支 (10億ドル)	16.1	14.6	13.3	0.3	7.9	1.5	3.5	2.9	4.3	5.8	5.2
	輸出 (yoy)	14.4	14.1	13.6	23.1	27.0	9.9	24.9	18.5	22.1	19.6	28.3
	輸入 (yoy)	18.4	15.3	22.0	30.5	42.8	9.0	32.9	31.0	35.9	35.6	40.4
	経常収支 (10億ドル)	5.4	5.9	6.4	0.1	8.6	7.5	8.6	3.6	6.6	4.3	
雇用	失業率 (季調値)	3.5	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.5	3.5	3.7	3.7	3.9
物価	消費者物価 (yoy)	2.2	2.5	4.7	4.8	5.5	4.5	3.9	4.1	3.9	3.6	2.7
金融	株-カマライ (New M2, yoy)	12.2	11.4	11.8	13.8	14.0	11.8	11.3	11.7	11.3	9.6	
	株価指数 (総合)	1,434	1,897	1,124	1,675	1,448	1,124	1,206	1,063	1,206	1,369	1,396
	為替レート (ウォン/ドル) av.	955	929	1,100	1,018	1,064	1,364	1,413	1,429	1,462	1,341	1,259
	為替レート (円/100ウォン)	12.2	12.6	9.5	10.3	9.9	7.1	6.7	6.5	7.1	7.2	7.6
	C/D レート (3ヵ月物)	4.48	5.16	5.49	5.37	5.69	5.44	2.79	2.70	2.45	2.42	2.41

(出所) CEIC

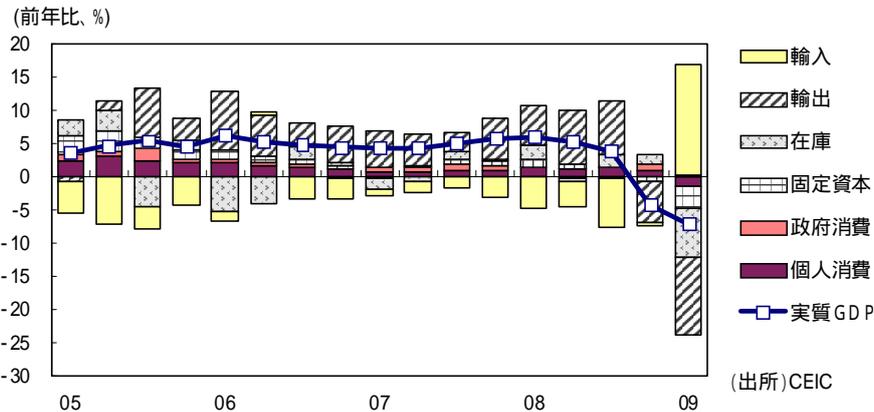
(注) yoy = 前年比 (%)

ASEAN・インド

1. タイ経済の概況

- ・ 景気は引続き減速している。1～3月期の実質 GDP 成長率は輸出の大幅な減少から前年比 7.1% 減と、2008 年 10～12 月期から 2 四半期連続のマイナス成長となった。これを受けて政府（国家経済社会開発庁）は 2009 年の成長率見通しを 2 月時点の前年比 0～1% から同 2.5～3.5% に下方修正した。
- ・ 4 月の輸出も前年比 26.1% 減と前年比二桁の減少が昨年 11 月以降 6 カ月続いている。また、投資も輸出不振に加えて政情不安を嫌気し、大幅な減少が続いている。輸出の低迷から生産も減少が続いている。
- ・ しかしながら、タイ中銀は 5 月 20 日、物価の安定が続いている上、一部の指標に下げ止まりの兆しも見えるとして、政策金利を 1.25% で据え置いた。

タイ:実質GDP成長率需要項目別寄与度の推移



タイの主要経済指標

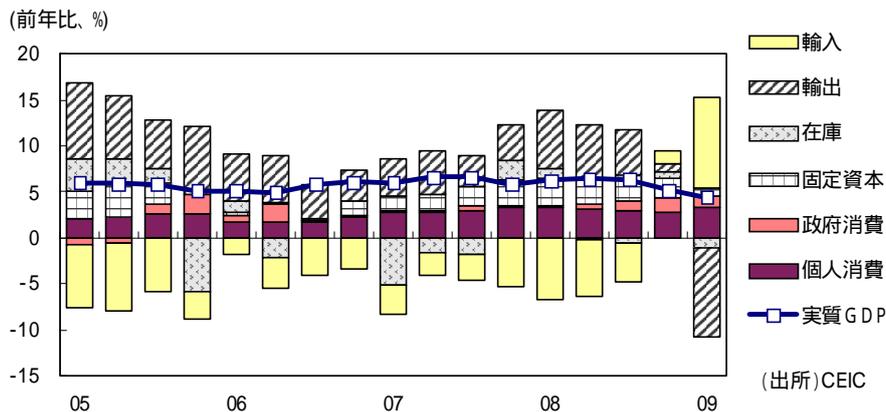
		2006年	2007年	2008年	08/2Q	3Q	4Q	09/1Q	09/2月	09/3月	09/4月	09/5月
GDP (yoy)	実質 GDP	5.2	4.9	2.6	5.3	3.9	4.2	7.1				
	民間消費	3.0	1.6	2.5	2.5	2.7	2.1	2.6				
	総固定資本形成	3.9	1.3	1.1	1.9	0.6	3.3	15.8				
生産	製造業生産指数 (yoy)	7.3	8.2	5.3	10.2	7.5	8.0	18.7	19.8	14.8	9.5	
消費	総合消費指数 (yoy)	2.3	1.5	3.5	3.9	5.1	0.6	5.3	7.1	4.9	5.3	
投資	民間企業投資指数 (yoy)	2.2	0.5	3.5	4.9	3.6	0.4	13.4	14.2	16.2	16.4	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	0.9	13.9	0.8	1.4	0.5	1.4	7.1	3.6	2.1	0.6	
	輸出 (yoy)	16.9	18.6	15.6	28.1	26.1	10.6	20.6	11.3	23.1	26.1	
	輸入 (yoy)	9.0	8.7	27.6	29.3	39.9	6.1	37.6	40.3	35.1	36.3	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	2.3	14.0	0.2	0.1	1.3	2.0	9.1	4.4	2.4	0.4	
	外貨準備高 (10億ドル)	67.0	87.5	111.0	105.7	102.4	111.0	116.2	113.3	116.2	116.8	121.5
雇用	失業率 (季調前)	1.5	1.4	1.4	1.4	1.2	1.3	2.1	1.9	1.9		
物価	消費者物価 (総合, yoy)	4.6	2.2	5.5	7.5	7.3	2.1	0.2	0.1	0.2	0.9	3.3
	消費者物価 (コア, yoy)	2.3	1.1	2.3	2.8	3.0	2.0	1.6	1.8	1.5	1.0	0.3
金融	ミ-サブライ (broad M, yoy)	8.2	6.3	9.2	4.4	4.7	9.2	9.0	9.5	9.0	8.8	
	商銀貸出残高 (yoy)	3.8	3.9	18.4	12.1	14.3	18.4	11.2	14.3	11.2	8.3	
	不良債権比率 (3M基準, %)	7.5	7.3	5.3	5.5							
	株価指数 (SET)	680	858	450	769	597	450	432	432	432	492	560
	為替レート (円/US\$)	37.9	34.5	33.3	32.2	33.8	34.8	35.3	35.3	35.7	35.4	34.5
	為替レート (円/US\$)	3.1	3.4	3.1	3.2	3.2	2.8	2.7	2.6	2.7	2.8	2.8
	インターバンク金利 (3M) av.	5.16	4.04	3.57	3.38	3.81	3.71	2.16	2.13	1.81	1.57	1.43

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)

2. インドネシア経済の概況

- ・ 景気は緩やかに減速している。1～3月期の実質GDP成長率は堅調な内需に支えられて、近隣アジア諸国が軒並みマイナス成長に転じる中で、前年比4.4%とプラス成長を維持した。各需要項目の成長寄与度は個人消費が3.4%、政府消費1.2%、固定資本投資0.8%に対して在庫は1.0%、純輸出は0.0%であった。
- ・ 世界的な景気減速の影響から輸出の大幅鈍化が続いている。こうした現状から、インドネシア中銀は6月3日の月例総裁会合で内需テコ入れのため、昨年12月以降7カ月連続となる利下げを実施した(7.25%→7.00%、利下げ幅は7回合計で2.50%ポイント)。4月の総選挙に続いて、7月8日には大統領選が予定されている。利下げに加えて、選挙関連の支出といった一時的要因による押し上げ効果もあると見られ、内需は当面、堅調に推移しよう。

インドネシア: 実質GDP成長率需要項目別寄与度の推移



インドネシアの主要経済指標

		2006年	2007年	2008年	08/2Q	3Q	4Q	09/1Q	09/2月	09/3月	09/4月	09/5月
GDP (yoy)	実質GDP	5.5	6.3	6.1	6.4	6.4	5.2	4.4				
	民間消費支出	3.2	5.0	5.3	5.5	5.3	4.8	5.8				
	総固定資本形成	2.6	9.4	11.7	12.0	12.2	9.1	3.5				
生産	製造業生産 (yoy)	1.6	5.6	3.0	3.3	1.6	1.5	0.2				
消費	小売売上 (yoy)	4.0	10.4	0.1	8.4	7.5	16.4	0.1	8.2	5.9	3.6	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	39.7	39.6	8.1	1.2	0.8	2.1	3.9	1.2	2.1	2.1	
	輸出 (yoy)	17.7	13.2	20.1	29.6	27.9	5.6	31.8	32.3	28.3	22.6	
	(除く石油ガス, yoy)	19.8	15.6	17.3	20.9	23.9	0.5	25.3	25.2	20.7	14.6	
	輸入 (yoy)	5.8	22.0	73.1	95.5	81.8	31.7	35.8	39.7	36.2	45.2	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	10.9	10.5	0.3	1.0	0.9	0.7	1.8				
	外貨準備高 (10億ドル)	42.6	56.9	51.6	59.5	57.1	51.6	54.8	50.6	54.8	56.6	57.9
物価	消費者物価 (yoy)	13.1	6.4	9.8	9.0	12.0	11.5	8.6	8.6	7.9	7.3	6.0
金融	マネーサプライ (M2, yoy)	14.9	18.9	14.6	17.0	16.9	14.6	20.3	18.4	20.3	18.4	
	株価指数 (総合)	1,806	2,746	1,355	2,349	1,833	1,355	1,434	1,285	1,434	1,723	1,917
	為替レート (北アドル)	9,141	9,164	9,757	9,259	9,216	11,365	11,637	11,980	11,575	10,713	10,340
	為替レート (円/100北ア)	1.27	1.29	1.06	1.13	1.17	0.85	0.80	0.78	0.85	0.92	0.93
	中銀債金利 (3ヵ月)	11.74	8.04	9.47	8.56	9.79	11.55	9.26	9.25	8.61	7.95	7.39

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、輸入は08年以降、保税区分合算ベース。消費者物価は08年以降、2007年 = 100基準。

3. マレーシア、フィリピン、シンガポールの主要経済指標

【マレーシアの主要経済指標】

		2006年	2007年	2008年	08/2Q	3Q	4Q	09/1Q	09/2月	09/3月	09/4月	09/5月
GDP (yoy)	実質 GDP	5.8	6.2	4.6	6.6	4.8	0.1	6.2				
	民間消費	6.8	10.4	8.5	9.4	8.2	5.3	0.7				
	総固定資本形成	7.5	9.6	0.8	5.6	3.1	10.2	10.8				
生産	鉱工業生産(yoy)	4.8	2.3	0.5	3.1	1.4	9.1	14.4	12.5	12.6	11.5	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	29.5	29.2	42.6	12.6	12.5	9.2	9.0	3.3	3.4	2.0	
	輸出(yoy)	13.5	9.7	13.3	28.9	21.4	12.6	28.9	25.6	26.9	35.4	
	輸入(yoy)	14.7	12.1	6.8	17.3	14.4	17.1	36.9	35.9	38.4	32.0	
国際収支	経常収支(10億ドル)	93.5	100.4	129.9	37.0	38.7	30.4					
	外貨準備高(10億ドル)	83	119	92	145	114	92	88	92	88	88	
雇用	失業率(%)	3.3	3.2	3.3	3.5	3.1	3.1					
物価	消費者物価(yoy)	3.6	2.0	5.4	4.9	8.4	5.9	3.7	3.7	3.5	3.0	
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	17.1	9.5	13.3	15.7	15.6	13.3	9.3	9.5	9.3	6.6	
	貸出残高(yoy)	11.1	8.7	13.4	12.3	11.2	13.4	11.7	11.8	11.7	10.7	
	不良債権比率(3M基準,%)	4.8	3.2	2.2	2.6	2.4	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	
	株価指数(総合)	1,096	1,445	877	1,187	1,019	877	873	891	873	991	1,044
	為替レート(リギ/ドル)	3.67	3.44	3.33	3.21	3.34	3.56	3.63	3.64	3.67	3.61	3.52
	為替レート(円/リギ)	31.7	34.3	31.0	32.6	32.2	27.0	25.8	25.5	26.6	27.4	27.4
	インターバンク金利(1M,%)	3.54	3.54	3.53	3.56	3.56	3.45	2.51	2.46	2.05	2.05	n.a.

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、鉱工業生産は2005年基準。消費者物価は06年以降、2005年 = 100基準。

【フィリピンの主要経済指標】

		2006年	2007年	2008年	08/2Q	3Q	4Q	09/1Q	09/2月	09/3月	09/4月	09/5月
GDP (yoy)	実質 GDP	5.3	7.1	3.8	4.2	4.6	2.9	0.4				
	民間消費支出	5.5	5.8	4.7	4.1	4.4	5.0	0.8				
	固定資本形成	3.9	10.9	2.9	1.7	7.1	0.1	5.7				
生産	鉱工業生産(yoy)	1.6	3.4	4.5	7.7	10.4	0.2	17.6	18.8	12.0		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	4.4	5.0	7.7	1.9	2.5	1.2	1.7	0.6	0.4		
	輸出(yoy)	14.9	6.4	2.8	5.5	4.1	22.3	36.8	39.0	30.8	35.2	
	輸入(yoy)	9.2	7.2	2.2	12.1	7.1	25.4	34.3	31.9	36.2		
国際収支	経常収支(10億ドル)	5.3	7.1	4.2	0.9	0.3	2.3					
	外貨準備高(10億ドル)	23.0	33.7	36.0	36.2	35.8	36.0	37.5	37.9	37.5	37.8	38.3
物価	消費者物価(yoy)	6.3	2.8	9.3	9.7	12.2	9.7	6.9	7.3	6.4	4.8	3.3
金融	マネーサプライ(yoy)	22.1	9.6	8.0	3.2	9.1	14.4	15.4	14.6	15.6	13.7	
	株価指数(総合)	2,983	3,622	1,873	2,460	2,570	1,873	1,986	1,872	1,986	2,104	2,389
	為替レート(ペソ/ドル) av	51.3	46.1	44.5	43.0	45.5	48.4	47.7	47.6	48.5	48.2	47.5
	為替レート(円/ペソ)	2.27	2.55	2.32	2.43	2.36	1.98	1.96	1.95	2.02	2.05	2.03
	インターバンク(3カ月,%)	7.37	6.25	5.69	6.49	5.00	4.84	5.08	5.28	4.78	4.37	4.09

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、マネーサプライは2007年までM2、2008年以降はM3。

【シンガポールの主要経済指標】

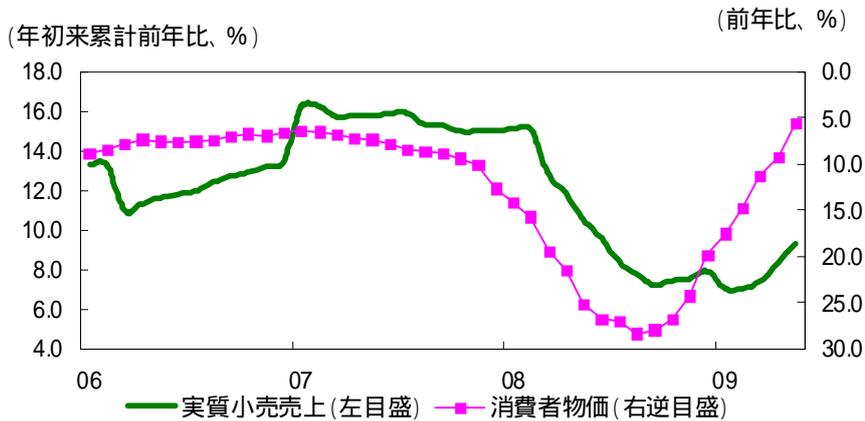
		2006年	2007年	2008年	08/2Q	3Q	4Q	09/1Q	09/2月	09/3月	09/4月	09/5月
GDP (yoy)	実質 GDP	8.4	7.8	1.1	2.5	0.0	4.2	10.1				
	民間消費	4.0	5.2	2.4	4.4	2.7	1.2	5.1				
	総固定資本形成	13.3	19.2	13.7	25.0	14.9	9.9	14.8				
生産	鉱工業生産(yoy)	11.9	5.9	4.2	5.6	10.9	10.7	24.5	12.5	32.8	0.5	
消費	小売売上指数(yoy)	7.2	3.8	1.8	3.1	1.3	4.5	10.3	8.8	8.5		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	33.1	36.1	18.4	4.6	5.6	2.0	4.0	0.8	2.7	2.4	
	輸出(yoy)	18.4	10.1	13.0	26.4	21.2	13.9	32.7	29.1	28.2	32.9	
	輸入(yoy)	19.3	10.2	21.5	35.5	32.9	9.1	32.5	25.9	34.9	37.5	
国際収支	経常収支(10億ドル)	56.2	59.1	38.2	9.2	11.0	6.7	6.0				
	外貨準備高(10億ドル)	136	163	174	177	169	174	166	163.5	166	170	172
雇用	失業率(季調値,%)	2.7	2.1	2.2	2.2	2.3	2.5	3.2				
物価	消費者物価(yoy)	1.0	2.1	6.5	7.5	6.6	5.4	2.1	1.9	1.6	0.7	
金融	マネーサプライ(M2,%)	19.4	13.4	12.0	7.5	10.4	12.0	11.5	11.2	11.5	9.7	
	株価指数(STRAIT)	2,986	3,482	1,762	2,948	2,359	1,762	1,700	1,595	1,700	1,920	2,329
	為替レート(Sドル/ドル)	1.59	1.51	1.41	1.37	1.40	1.49	1.51	1.52	1.53	1.50	1.46
	為替レート(円/Sドル)	73.2	78.1	73.1	76.6	77.0	64.6	61.9	61.2	63.9	65.7	66.1
	インターバンク金利(3M,%)	3.46	2.72	1.30	1.29	1.36	1.02	0.69	0.69	0.69	0.69	0.69

(出所) CEIC 他 (注) yoy = 前年比(%)、輸出入伸び率は米ドル建てベース。

4. ベトナム経済の概況

- ・ 輸出鈍化から景気は減速している。世界的な景気減速の影響から輸出が大幅に鈍化している。1~4月期までは前年比2.1%増とプラスを維持していたが、1~5月期には同5.5%減と減少に転じた。この結果、1~5月期の貿易収支は11億ドルの赤字と再び赤字に転落した。一方、物価の安定を背景に小売上(名目)は1~5月期も前年比22.6%増と堅調に推移している。生産もこれを受けて、持ち直しつつある。
- ・ こうした中でベトナム政府は、5月12日に総額143兆ドン(約80億ドル)、名目GDPの約10%に相当する規模の景気刺激策を発表した。具体的には、金利補助、インフラ投資資金の前倒し支給、緊急プロジェクトへの支出、減税、企業に対する信用保証などが盛り込まれ、景気悪化に歯止めがかかることが期待されている。しかし、一方で財政赤字は名目GDP比4%台から8%台に拡大すると見られている。

ベトナムの実質小売上と消費者物価上昇率の推移



(出所) CEIC (注) 名目小売上を消費者物価で実質化。

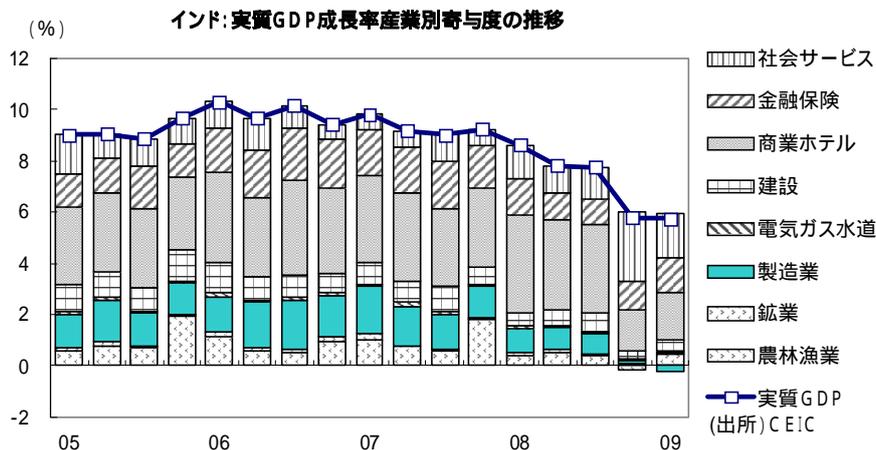
ベトナムの主要経済指標

		2006年	2007年	2008年	08/2Q	3Q	4Q	09/1Q	09/2月	09/3月	09/4月	09/5月
GDP (yoy)	実質 GDP	8.2	8.5	6.2	6.5	6.5	6.2	3.1				
	農業生産	3.4	3.7	3.8	3.3	3.8	3.8	0.6				
ytd	鉱工業・建設生産	10.4	10.6	6.3	7.0	7.0	6.3	1.4				
生産	鉱工業生産(ytd, yoy)	17.0	17.1	14.6	16.5	16.0	14.6	2.1	2.5	2.1	3.3	4.0
消費ytd	小売上(名目, yoy)	22.2	25.0	33.3	33.3	33.4	33.3	23.7	17.7	23.7	22.1	22.6
輸出入 ytd	貿易収支(10億ドル)	4.8	12.4	18.0	14.2	15.6	18.0	1.5	1.2	1.5	0.8	1.1
	輸出(yoy)	22.9	22.2	29.5	35.9	39.6	29.5	7.4	5.4	7.4	2.1	5.5
	輸入(yoy)	20.4	37.0	32.7	64.9	50.4	32.7	41.3	43.8	41.3	40.2	36.3
国際収支	経常収支(100万ドル)	164	6,992	9,238								
	外貨準備高(100万ドル)	13,383	23,472	23,882	22,254	23,847	23,882					
物価	消費者物価(yoy)	7.4	8.3	23.1	24.5	27.8	23.6	14.5	14.8	11.3	9.2	5.6
金融	株価指数(VN index)	752	927	316	399	457	316	280.7	246	281	322	412
	為替レート(ドン/ドル)	15,970	16,063	16,506	16,397	16,583	17,048	17,552	17,480	17,710	17,784	17,783
	為替レート(円/100ドン)	0.74	0.74	0.63	0.64	0.66	0.56	0.5	0.57	0.56	0.54	0.54
	プライムレート(翌日物:期末)	n.a.	8.25	11.31	14.00	14.00	8.50	7.0	7.00	7.00	7.00	7.00

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、GDP、生産、小売、貿易統計の四半期、月次はいずれも年初来累計ベース(ytd)。

5. インド経済の概況

- ・ 政府の景気対策が奏功し、景気に下げ止まりの兆しが見える。1～3月期の実質GDP成長率は公務員給与の大幅引き上げやインフラ投資の促進といった景気刺激策の恩恵を受けた社会サービス、建設業などを牽引役に前年比5.8%と昨年10～12月期と同じ水準に踏みとどまった。一方、世界的な景気の悪化から輸出が大幅に落ち込む中で製造業は前年比1.4%減と不振であった。
- ・ 4月の輸出も前年比33.2%減と大幅な減少が続いており、3月の鉱工業生産は前年比2.3%減と単月ベースでは92年以来の大幅なマイナスとなった。ただし、景気刺激策による内需の持ち直しから耐久消費財など一部に回復傾向が見られる。
- ・ 5月16日に開票された下院選挙では国民会議派を中核とする与党連合が543議席のうち262議席を獲得する大勝となった。この結果、マンモハン・シン首相の続投が決まり、これを好感して、インド株価も大幅に上昇した。



インドの主要経済指標

		2006年	2007年	2008年	08/2Q	3Q	4Q	09/1Q	09/2月	09/3月	09/4月	09/5月
GDP (yoy)	実質GDP	9.9	9.3	7.5	7.8	7.7	5.8	5.8				
	農業生産	4.1	5.7	1.5	3.0	2.7	0.8	2.7				
	実質GDP (年度)	9.7	9.0	6.7								
	農業生産 (年度)	4.0	4.9	1.6								
生産	鉱工業生産 (yoy)	10.5	9.9	4.4	5.3	4.7	0.8	0.9	0.7	2.3		
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	51.8	69.7	113.4	29.1	37.4	26.0	15.0	4.9	4.0	5.0	
	輸出 (yoy)	21.4	21.5	20.8	37.4	25.5	12.5	24.1	21.7	33.3	33.2	
	輸入 (yoy)	20.9	25.4	34.3	36.7	53.2	1.9	25.3	23.3	34.0	36.6	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	9.3	11.3	38.0	9.0	12.8	14.6					
	金・外貨準備高 (10億ドル)	177.3	275.3	256.0	312.1	286.3	256.0	252.0	249.3	252.0		
物価	卸売物価 (yoy)	4.8	4.8	9.1	9.6	12.5	8.6	3.2	3.5	1.2	0.4	
	消費者物価 (yoy)	6.3	6.4	8.3	7.8	9.0	10.2	9.4	9.6	8.0	8.7	
金融	為替レート (INR/yoy)	19.3	22.8	19.7	20.8	18.9	19.7	18.7	19.6	18.7	21.4	20.9
	株価指数 (BSE Sensitive)	13,787	20,287	9,647	13,462	12,860	9,647	9,709	8,892	9,709	11,403	14,625
	為替レート (INR/USD)	45.3	41.2	43.8	42.0	44.4	49.2	50.2	50.7	51.0	50.2	47.3
	為替レート (INR/JPY)	2.57	2.86	2.36	2.49	2.42	1.95	1.86	1.83	1.92	1.97	2.04
	TB3ヶ月	6.40	7.17	7.65	7.85	8.99	6.43	4.83	4.75	4.95	3.32	3.32

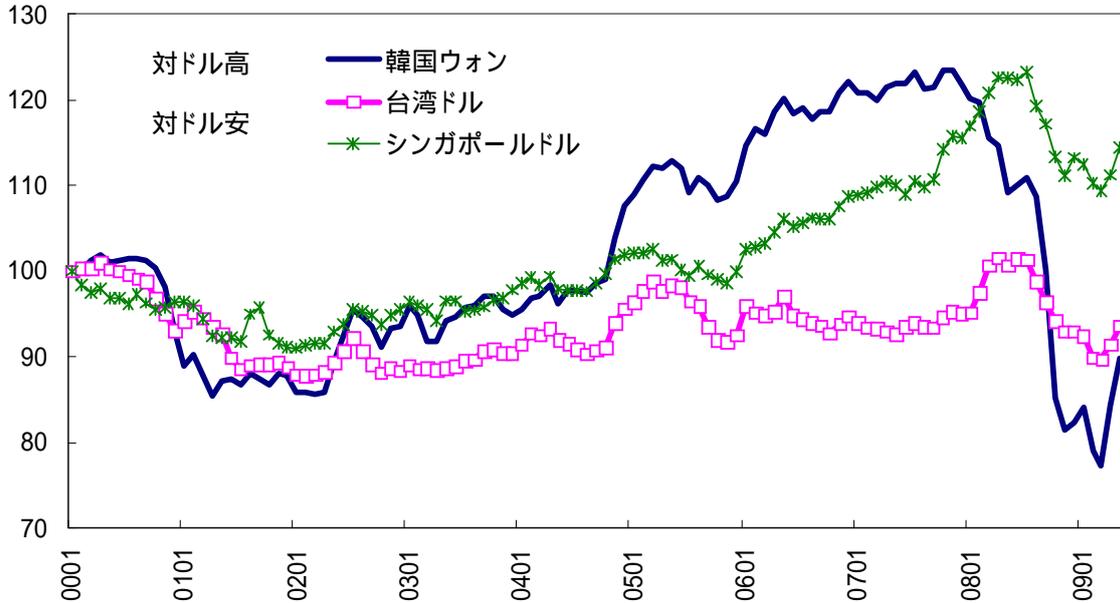
(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、年度は4月から翌年3月。

アジア通貨・株価動向

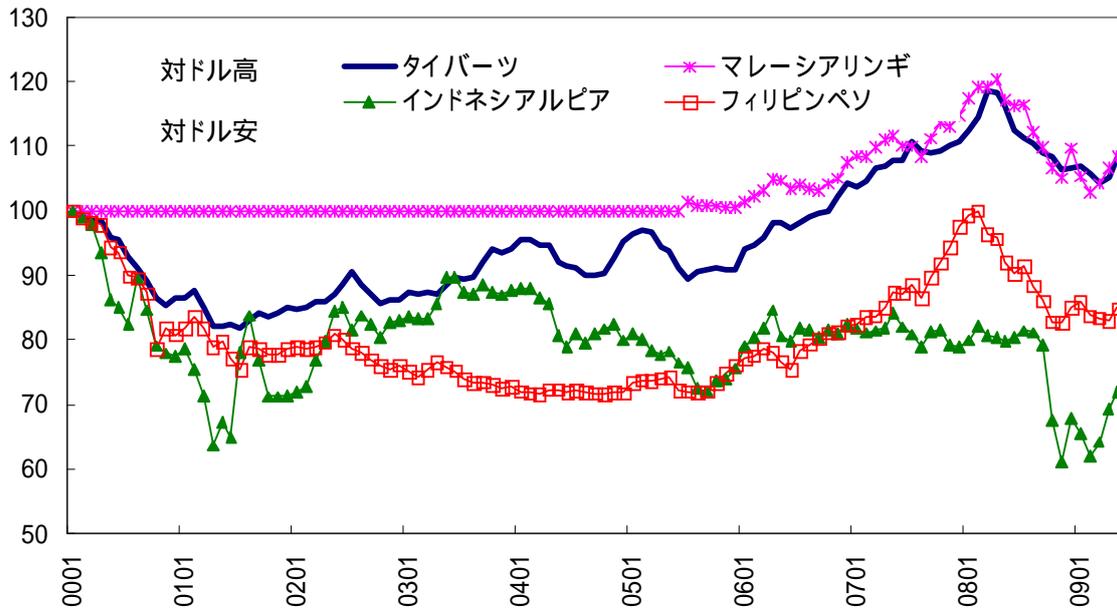
アジア通貨の対ドル相場の推移

< 2000年1月 = 100 >

(2000年1月 = 100)

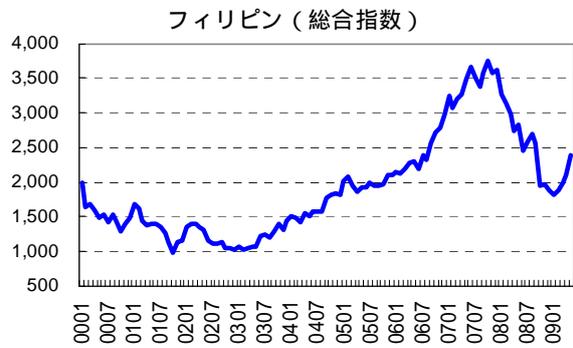
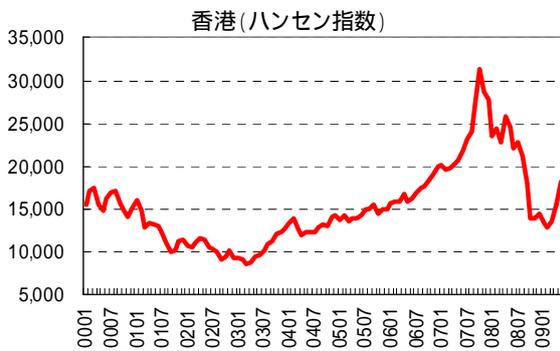


(2000年1月 = 100)



(出所) CEIC

アジア諸国の株価動向（月末値）



(出所) CEIC

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、弊社はその正確性を保証するものではありません。また執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一的な見解ではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。当資料は著作物であり、著作権法に基づき保護されております。一部を引用する際は必ず出所（弊社名、レポート名等）を明記して下さい。全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、弊社までご連絡下さい。